

ノアサポートセンターお役立ち情報 <Vol.33>



今回のお役立ち情報は・・・

電子処方箋管理での操作方法や調剤結果送信について、よくあるお問い合わせをピックアップしてご案内いたします。

※V6・V7 をご使用のお客様が対象です。掲載しているシステムの画面イメージは V7 のものですが、V6 でも操作は同様です。

ノアメディカルシステム(株)製品をご利用のお客様向けの情報提供です。患者様への配布や、弊社ユーザー様以外の医療機関関係者のご使用は固くお断りさせていただきます。

電子処方箋管理の操作方法や送信エラーの対処方法（よくあるお問い合わせ）

電子処方箋対応薬局様は、「電子処方箋」「引き換え番号付き紙処方箋」「通常の紙処方箋」の調剤結果データを電子処方箋管理サービスへ送信する必要があります。調剤システムでは「電子処方箋管理」画面から操作します。

メニュー 特別業務 → 電子処方箋 → 電子処方箋管理

図1 電子処方箋管理

ログイン薬剤師

抽出条件

抽出結果一覧

選択行詳細

- **ログイン薬剤師**・・・ログインしている薬剤師名が表示されます。
- **抽出条件**・・・送信したい調剤結果の抽出条件を指定します。
- **抽出結果一覧**・・・抽出結果の中から送信したい調剤結果データを選択して送信します。
- **選択行詳細**・・・行ごとの調剤結果内容詳細を確認できます。

※操作詳細につきましては、システム導入時にお渡ししております「電子処方箋操作マニュアル」をご確認ください。



電子処方箋管理サービスとは、支払基金と国保中央会が共同で運用している、医療機関と薬局が処方箋のやり取りをオンラインで電子的に行うためのシステムです。

1. 画面表示・操作編

Q1.抽出結果一覧で背景色がグレーになり右端のチェックボックスが表示されない処方（行）があります。

労災、自賠責、自費など医療保険なしの保険で処方入力している処方です。調剤結果送信は不要です。

Q2.電子処方箋で受付している処方のみを抽出する事は可能ですか？

抽出条件の「2：調剤日または処方箋取得日」に調べたい日付を指定し、処方箋種別を「1：電/電子処方箋」としてF5 再読込を押下してください。

図2 抽出条件

2:調剤日または処方箋取得日 令和 07年01月24日 処方箋種別 1:電/電子処方箋

※「2：紙(情報)/紙の処方箋(引き換え番号付き)」= 引き換え番号付き紙処方箋の抽出が可能

※「3：紙/紙の処方箋(引き換え番号なし)」= 通常の紙処方箋の抽出が可能

Q3.特定の患者を指定して抽出する事は可能ですか？

日付・処方箋種別・ステータス等の条件を指定した上で、「患者検索コード」欄、もしくはF10 患者検索より抽出したい患者コードを指定した後、F5 再読込を押下してください。

Q4.電子処方箋管理画面で処方入力内容を確認する事は可能ですか？

抽出結果一覧で該当処方行を選択し、F8 調剤結果確認を押下します。編集内容タブ[RP 剤情報]欄で処方入力内容を確認できます。なお、調剤結果送信済みの場合は、送信済内容タブにて送信内容を確認できます。

Q5. 電子処方箋を受付しましたが、事情により患者が別薬局に行かれる事となりました。受付を取り消す方法は？

電子処方箋として処方入力済みの場合、先に処方削除操作を行ってください。（処方履歴 → F3 処方削除）

その後、電子処方箋管理画面より、日付指定、ステータス「未調剤」のみにチェックを付けてF5 再読込を押下し抽出します。

抽出結果一覧で該当処方行(※)を選択し、F12▼を押下、F1 処方箋受付取消を押下してください。

「処方箋受付取消が正常に完了しました。」のメッセージが表示されましたら取消完了です。

※患者名が表示されない場合がございます。その場合は病院名・医師名の表示にてご判断ください。



意図せず電子処方箋を受付処理してしまった場合も、同手順で受付取消処理を行ってください。
念のため事前に、F1 処方情報より処方内容の確認を行ってから取り消すことをお勧めします。
(例) 他局で調剤済みの電子処方箋だが、他薬局が電子処方箋として受付処理をしておらず、
別途、自局に来局された際に該当の電子処方箋が取り込まれてしまった等

2. 調剤結果送信編

Q1.調剤結果送信後、処方内容が変更になりました。再度、調剤結果送信が必要ですか？

電子処方箋サービスに正しい調剤結果を反映させるためには、再度、調剤結果送信が必要です。

処方入力の訂正作業後、**抽出結果一覧**で該当処方行を選択し、F12▼を押下、F7 調剤結果変更を実施してください。

Q2.調剤結果送信後、事情により処方削除となりました。調剤結果登録の取り消しが必要ですか？

調剤システムの処方入力を削除するためには調剤結果取消が必要です。

抽出結果一覧で該当処方行を選択し、F12▼を押下、F8 調剤結果取消を実施してください。

その後、処方履歴より該当患者を呼び出し、履歴一覧より選択して **F3 処方削除**を押下して処方入力を削除してください。
 ※調剤結果取消操作を行う前に処方入力の削除はできません。

「電子処方箋の調剤結果送信が完了しているため削除できません」のメッセージが表示されます。

注意事項



● 処方箋種別が「電子処方箋」「引き換え番号付き紙処方箋」の場合

電子処方箋管理サービス側は、一度でも調剤結果登録を行った処方データは改ざん防止のため完全削除ができない仕組みとなっています。（送信した調剤結果を取り消しても、薬局の処方箋受付自体を取り消すことはできません。）

そのため、上記作業で処方削除を実施すると、同処方箋の再取り込みができなくなりますので、調剤実績がある場合は処方削除を行わないでください。処方内容変更の場合は調剤結果変更で訂正してください。

Q3. 疑義照会を行いました。疑義照会内容を一緒に送信する方法は？

抽出結果一覧で該当処方行を選択し、**F8 調剤結果確認**を押下します。

上部の「疑義内容」行を選択して **F5 編集**を押下します。（W クリックも可）

[疑義照会の編集]画面下部枠内にフリー入力が可能です。具体的な内容を入力して **F9 更新**×2 回押下します。

内容欄に表示されたことを確認して **F9 保存**を押下してください。

この後、調剤結果送信をする事で、登録した疑義照会内容も一緒に電子処方箋サービスへ送信されます。

Q4. 「実施薬剤師」と「投薬薬剤師」にそれぞれ薬剤師名が表示されている状態で調剤結果送信をした場合、電子処方箋サービスにはどちらの薬剤師名で送信される事になりますか？

実施薬剤師名で送信されます。

送信の優先順位は、【実施薬剤師 > 投薬薬剤師 > ログイン薬剤師】となります。

＜画面の状態と送信イメージ＞

| 実施薬剤師 | 投薬薬剤師 | 電子処方箋サービスへ送信される薬剤師名 |
|-------|-------|-------------------------|
| A 先生 | 空 | A 先生 |
| A 先生 | B 先生 | A 先生 |
| 空 | B 先生 | B 先生 |
| 空 | 空 | 画面右上に表示されている先生（ログイン薬剤師） |

ワンポイント



投薬薬剤師名の表示は、オプションの電子薬歴システム、または連動対応済み他社電子薬歴システムをご導入済みで、薬歴システム側で投薬済み等の操作が完了している場合に可能です。

Q5. HPKI カードはいつ使用しますか？

電子処方箋（種「電」のみ）の調剤結果を送信する際に使用します。

送信実行すると、カードリーダーへの HPKI カードセット→PIN コード(数字 4 桁)の入力を求められますので、画面に従ってお進みください。

※PIN コードをお忘れになった場合は HPKI カードの発行元にお問い合わせをお願いいたします。

図3 HPKIカード利用イメージ



Q6.調剤結果送信した時に「登録失敗〇枚」と表示されました。該当処方や内容を確認する方法は？

電子処方箋管理サービス側で登録ができないエラーが発生し、調剤結果送信が完了していない状態です。

抽出条件の送信エラー欄を「1：登録失敗」へ変更し、**F5 再読込**を押下します。エラー対象の処方が抽出されます。

抽出結果一覧で該当処方行を選択し、**選択行詳細**の「エラー」欄で内容を確認してください。

なお、エラー欄が空白の場合は、そのまま再度送信をお試しください。

※エラーの対処法につきましては「3. 送信エラー対処編」をご参照ください。

Q7.調剤結果送信した時に「登録完了（警告あり）〇枚」と表示されました。該当処方や内容を確認する方法は？

調剤結果送信は完了していますが、何かしらの理由で警告が表示されている状態です。

抽出条件の送信エラー欄を「2：登録完了（警告あり）」へ変更し、**F5 再読込**を押下します。エラー対象の処方が抽出されます。

抽出結果一覧で該当処方行を選択し、**選択行詳細**の「エラー」欄で内容を確認してください。

※エラーの対処法につきましては「3. 送信エラー対処編」をご参照ください。

3. 送信エラー対処編

発生しやすい送信エラーをピックアップしております。赤字は**選択行詳細**の「エラー」欄に表示される内容です。

Q1.登録失敗

EPSB0007E 省略できない項目です。値を記録してください。(行番号:4,項目名:被保険者証番号)

生活保護患者の受給者番号が未登録の状態です。保険登録へ正しい受給者番号を登録してください。

Q2.登録失敗

EPSB0007E 省略できない項目です。値を記録してください。(行番号:7,項目名：医療機関都道府県コード)

EPSB0007E 省略できない項目です。値を記録してください。(行番号:7,項目名：点数コード)

該当病院の医療機関コード・県コード・点数コードの登録に誤りがないか、ご確認ください。

メニュー マスター登録 → 病院・診療科・医師登録

Q3.登録完了（警告あり）

EPSB3022W 【警告】オンライン資格確認等システムに資格情報が登録されていません。

患者の保険登録とオンライン資格確認の保険登録内容が一致していません。枝番が未登録だった場合は登録後に調剤結果変更が必要です。医療扶助（生活保護）の場合は操作不要です。

オンライン資格確認と調剤システムの保険情報が一致していない場合に表示されます。

資格問合せを実行し、保険情報をご確認ください。

●保険登録に「枝番」を登録していない場合

資格問合せを実行し、保険情報が一致した状態となるよう保険登録を訂正し、改めて調剤結果送信していただく事をお勧めします。電子処方箋管理にて該当処方行を選択して、**F12▼**を押下し、**F7 調剤結果変更**を実施してください。

●医療扶助の患者の場合

福祉事務所が調剤券を更新していない場合などに表示されます。受給者番号等に間違いがなければ、無視してください。

Q4.登録完了（警告あり）

EPSB3020W 【警告】調剤結果情報 CSV に記録されている資格情報が、オンライン資格確認等システムに登録されている情報と一致しません。

オンライン資格確認と調剤システムの保険情報が一致していない場合に表示されます。資格問合せを実行し、保険情報をご確認ください。

また、患者保険が切り替えや変更になった場合に、オンライン資格確認に最新の保険が反映していない場合も表示されます。資格確認書などで新しい保険を確認済みの場合は、無視してください。

Q5.「タイムアウトしました。処理を中断します。」のダイアログが表示される

原因として、送信件数が多く処理に時間がかかっている、ネットワークやオンライン資格確認端末等での異常発生が考えられます。下記に代表的な対処方法をご案内いたしますので順番にお試してください。

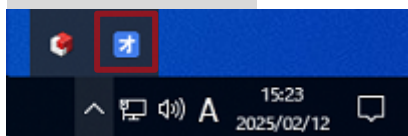
改善が見られない場合は、お手数ですがノアサポートセンターへご連絡をお願いいたします。

- ① 送信件数を 1～2 件に絞ってお試ください。正常に送信できた場合は残りの送信をお試ください。
- ② オンライン資格確認端末が正常に起動しているか、見慣れないエラーが表示されていないか、をご確認ください。エラー表示がある場合は PC 再起動をお試ください。
- ③ レセコン端末親機(※)デスクトップ右下インジケータ（ハマークをクリック）へ、監視アプリアイコンが青色で表示されているかをご確認ください。

*アイコンが表示されていない場合… 調剤システム再起動をお試ください。

*アイコンが赤色の場合… アイコンを右クリック → 「再接続」をクリックをお試ください。

図4 監視アプリアイコン



赤色の場合は異常です

※監視アプリは局内 PC いずれか 1 台で起動しております。親機以外で起動しているケースもございます。

本資料は制度や仕様の変更などで予告なく変更・削除される場合がございます。

調剤報酬算定や調剤行為ルールの解釈に係る部分につきましては「明文化されていない」「地域ごとの解釈ルールの存在」等により内容の正確性を保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接的に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。予めご了承のほどお願いいたします。



■ 本件についてのお問合先

ノアメディカルシステム株式会社 ノアサポートセンター TEL:092-283-5560

FAX 専用お問い合わせシートもご利用ください。（ダッシュボードの「FAX 問合せ」ボタンより印刷いただけます）